

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成19年2月22日(2007.2.22)

【公開番号】特開2004-222297(P2004-222297A)

【公開日】平成16年8月5日(2004.8.5)

【年通号数】公開・登録公報2004-030

【出願番号】特願2004-7260(P2004-7260)

【国際特許分類】

H 04 B 17/00 (2006.01)

H 04 B 10/08 (2006.01)

【F I】

H 04 B 17/00 K

H 04 B 9/00 K

【手続補正書】

【提出日】平成19年1月9日(2007.1.9)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

送信機と、

前記送信機に接続されたコントローラと、

前記コントローラがアクセス可能なメモリと、

を備え、

前記コントローラは前記送信機から第1の故障解析情報を受信すると共にこの第1の故障解析情報を前記メモリ内に保存するように構成されていることを特徴とするトランシーバ。

【請求項2】

受信機を更に有し、前記コントローラが前記受信機から第2の故障解析情報を受信すると共に、この第2故障解析情報を前記メモリ内に保存するように構成されていることを特徴とする請求項1に記載のトランシーバ。

【請求項3】

前記送信機が、外部ホストから前記第1の故障解析情報を受信するように構成されることを特徴とする請求項1に記載のトランシーバ。

【請求項4】

前記送信機が、前記コントローラから受信したコマンドに応答し、前記第1の故障解析情報を前記コントローラに供給するように構成されていることを特徴とする請求項1に記載のトランシーバ。

【請求項5】

前記送信機が、前記コマンドに応答し、前記第1の故障解析情報を生成するように構成されていることを特徴とする請求項4に記載のトランシーバ。

【請求項6】

前記送信機が、前記コマンドに応答し、レジスタに存在する前記第1の故障解析情報にアクセスするように構成されていることを特徴とする請求項4に記載のトランシーバ。

【請求項7】

前記第1の故障解析情報が、光出力情報を含むことを特徴とする請求項1に記載のトランシーバ。

ンシーバ。

【請求項 8】

前記第1の故障解析情報が、製造情報を含むことを特徴とする請求項1に記載のトランシーバ。

【請求項 9】

コントローラと、

前記コントローラがアクセス可能なメモリと、
を備え、

前記コントローラが外部ホストから故障解析情報を受信すると共に前記故障解析情報を前記メモリ内に保存することを特徴とするトランシーバ。

【請求項 10】

前記故障解析情報が、前記トランシーバの試験によって生成された試験情報を含むことを特徴とする請求項9に記載のトランシーバ。

【請求項 11】

前記コントローラが、前記外部ホストからの要求を受信するのに応じて、前記故障解析情報を前記外部ホストに供給することを特徴とする請求項9に記載のトランシーバ。

【請求項 12】

光出力信号を生成するように構成されたレーザを更に備えることを特徴とする請求項9に記載のトランシーバ。

【請求項 13】

前記外部ホストから前記故障解析情報を受信するように構成された2線シリアルバスインターフェイスを更に備えることを特徴とする請求項9に記載のトランシーバ。